

あつぎ郷土博物館NEWS3月号



「水」から「火」へ 融合展示リニューアル①

3月26日
から展示

火への接し方いろいろ



郷土博物館の基本展示室 中央にある融合展示コーナーは、年に1回リニューアルされてきました。4つ目のテーマは「火」。民俗分野で取り組んだ火は、厚木の「^{とびがしら}火事」と「花火」です。

左側写真は厚木の町を火事から守ってきた共和組の^{とびがしら}鳶頭・飯島磯五郎さん（左側）、右側写真は棚沢出身の花火師・柏木新造さん（右端）。

火は生活に欠かせないものですが、火事は忌むべき火です。火事が起こると普段は建築に従事している^{しの}鳶職人が、家を壊し延焼を防ぎます。消防出初め式でも往時を偲べますが、^{まとい}纏、^{はんてん}半纏、^{すきん}頭巾、^{とびぐち}鳶口などから、火事に立ち向かう磯五郎さんたち厚木の火消しの雄姿を想像してみてください。

楽しい火、花火もあります。柏木新造さんは浅草の玉屋で腕を磨き、ブラジル、台湾（右側写真。^{ありさん}阿里山付近）などで花火の打ち揚げに従事してきました。写真の左方に花火の打ち揚げ筒がみられます。展示では、鮎まつりの花火を造り続けるファイアート神奈川の和田吉二さん寄贈の製造道具を中心に、仕組みが分かる構造模型も紹介します。花火の筒などすべてを展示できないのは残念ですが…。

「火事」「花火」など、同じテーマであっても、分野によっては展示資料、アプローチに違いもあり、その点も加味して御覧いただければ、より一層興味が増すのではないのでしょうか。ぜひ御来場ください、博物館でお待ちしています。

3月の博物館の予定

(御注意) 開館・行事は変更・中止になる場合があります。ホームページやフェイスブックを御確認ください。

日	曜日	行 事 内 容	講師等	時 間
●企画展 『新編相模国風土記稿』が描くあつぎ 3月6日まで				
中止		開館3周年記念講座2 戦国時代のあつぎ 戦国北条家の魅力	黒田 基樹 (駿河台大学教授)	14:00～ 16:00
中止		開館3周年記念講座3 戦国時代のあつぎ 武田信玄の小田原攻撃と三増合戦	平山 優 (武田氏研究会副会長)	14:00～ 16:00
* 申込 終				
10、 17、 24	木	古文書講座「初級編 はじめての古文書」	当館学芸員	10:00～ 12:00
26	土	地域展「厚木地域」関連講座1 厚木の農機具屋 畜力犁の普及戦略 [講座番号:2158009] 受付は3/15(火)まで	当館学芸員 他	14:00～ 16:00
28	月	休 館 日		

博物館
トピック

●地域展の準備を進めています

3月26日から地域展「地域再発見！1 厚木地域」がオープンします。博物館が所蔵する厚木地域の「宝」を一挙に公開。テーマに沿わないため基本展示、企画展示に出品できなかった資料を展示いたします。

融合展示と同様、考古、歴史、民俗、自然の分野で一つの地域に取り組みます。民俗分野では、農機具屋、呉服屋、写真館など町場・厚木ならではの職種を取り上げ、そこからどんなモノ、コトが発信されたのか、資料からたどります。他の分野についても、この紙面で取り上げてまいります。乞う御期待。
なお、この展示は一年に一度、地域を替えて行っていく予定です。



- あつぎ郷土博物館 開館時間 午前9時から午後5時まで (入館は午後4時30分まで)
休 館 日 毎月最終月曜日 年末年始
- 古民家岸邸 開館時間 午前10時から午後3時まで(入館は午後2時30分まで)
休 館 日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日)

※御来館の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前の検温、マスクの着用をお願いいたします。また、館内は人数制限を実施する場合があります。



(申込み・問合せ) あつぎ郷土博物館

〒243-0206 厚木市下川入1366-4 電話 046-225-2515

Mail 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp

FAX 046-246-3005